



今年度最後の学校運営協議会



本校はコミュニティ・スクールですので、学校運営協議会を設置しています。学校運営協議会とは、保護者や地域住民の意向を学校運営に反映させる協議会のことです。2月22日に本年度最後の学校運営協議会を約35名の保護者・地域住民・教職員参加で行いました。



『確かな学びづくり』『豊かな心づくり』『健康・安全づくり』の3部会7グループに分かれて本年度の振り返りと来年度の方向付けについて協議し、次のような意見が出されました。

「確かな学びづくり部会」 ○：よい ◇：今後に向けて

- 落ち着いた学習するようになった。
- ノートの書き方の共通理解をすることで、全体的にノートの消化率が高くなった。
- 学び合いが少しずつできるようになってきた。
- 体験活動が充実している。
- 保護者による読み聞かせがよかった。
- ◇自主勉の充実・・・曜日で教科を決める。テーマや課題を決める。内容の提示を。
- ◇家庭学習の手引きの作成。
- ◇宿題の量の加減を考える。



「健康・安全づくり部会」 ◇：今後に向けて

- ◇みいカードのチェック項目の改善をするとよい。
(朝食の内容・運動・月のめあて・回数の見直し)
- ◇みいカードのサイズを大きくすると、なくさないかもしれない。
- ◇ジャックナイフストレッチを宿題にして、親子で取り組む。
- ◇1年を通して長縄跳びをする。
- ◇体育の時間の始め3分間走を取り入れる。
- ◇避難訓練を親に伝え、意識付けをする。
- ◇健康面の月目標を決め、振り返り、次につなげる。



「豊かな心づくり部会」 ○：よい ◇：今後に向けて

- 昨年よりあいさつができるようになった。
- ボランティア募集のチラシを見て学校に行きやすくなった。
- 縦割り班の長縄では声をかけ合う場面が多くて良かった。
- 異学年でよく遊んでいて素晴らしい。
- ◇あいさつができたときはしっかり誉める。
- ◇ボランティアについては募集を具体的に示してもらおうと参加しやすい。
- ◇高学年に縦割り班活動の意味をきちんと理解させる。
- ◇低学年に「助けて。教えて。」が言いやすい高学年に。
- ◇一人一鉢については児童自らがお世話をできるような工夫をするとよい。
- ◇地域の人の支援を児童に見せる。



6年生から5年生へ バトンタッチ！！

先日、ジュニア福祉員引継ぎ・委嘱式を行い、5年生が6年生から引き継ぎ、松本三井地区社会福祉協議会会長よりバッジと手帳が代表者に手渡されました。普段の暮らしの幸せを実現させるためにジュニア福祉員に委嘱された5年生はあいさつ運動やボランティア活動、お年寄りとの交流などを通して人を笑顔にし、幸せにしてくれるものと信じています。



長縄跳び大会

本校では、児童の体力向上を目的として、冬季は長縄跳び運動に取り組んでいます。1・2月は、体育の時間や業間時間、朝の時間に学級で長縄跳びをしている光景をよく目にしました。特に朝の時間は、昨年以上の学級が自主的に練習をしていました。

2月13日は縦割り班対抗。18日は学級対抗で長縄跳び大会を行いました。縦割り班対抗では、班内で声をかけ合うなど気持ちを一つにして、一生懸命跳んでいました。学級対抗では、仲間を気遣うだけでなく、低中高ブロックでの優勝を強く意識して、縄を回す者、跳ぶ者が意気合わせて間を空けず跳ぶ必死な姿を見ることができました。保護者の皆さんの声援も子どもたちの力となりました。感謝です。



清永宗郎さん、ありがとうございました。

永年、本校児童の登下校の見守り活動をしてくださった清永宗郎さんが、2月20日、天国に旅立たれました。暑い日も寒い日も毎日、児童が安全に登下校できるようにと献身的に見守り活動をしていただきました。児童も本校教職員も、そして保護者も感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有り難うございました。